

プログラム

1日目 10月25日(金) 山形テルサ 3F アプローチ

8:30～ **開場・受付開始 ポスター貼付** (8:30～10:00)

8:55～ **開会挨拶** 会長：川勝 忍(福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座)

9:00～10:00 **一般演題1**

[器質性精神障害・脳炎] 座長：下村 辰雄(秋田県立リハビリテーション・精神医療センター 精神医学講座)

O1-1 不安障害ののち若年性認知症を呈した Wolfram 症候群の1例 30

○川原 光瑠、伊関 千書、高橋 なおみ、石井 康大、近藤 敏行、鈴木 佑弥、
猪狩 龍佑、佐藤 裕康、小山 信吾、石澤 賢一

山形大学 医学部 内科学第三講座

O1-2 比較的軽症の脳症を経験した数年後に再発した
重症抗 NMDA 受容体抗体脳炎の若年女性の2症例 31

○岡部 裕真¹⁾²⁾、伊関 千書¹⁾、小山 信吾¹⁾、佐藤 裕康¹⁾、猪狩 龍佑¹⁾、
鈴木 佑弥¹⁾、阿部 美緒²⁾、鈴木 昭仁²⁾、大谷 浩一²⁾、石澤 賢一¹⁾

1)山形大学医学部付属病院 内科学第三講座、2)山形大学医学部付属病院 精神医学講座

O1-3 インフルエンザを契機に緊張病症状を主体とした
精神病症状を呈した辺縁系脳炎の1例 32

○須藤 真紀¹⁾、白木 乃江瑠¹⁾、根本 清貴²⁾、新井 哲明²⁾

1)筑波大学附属病院 精神神経科、2)筑波大学 医学医療系 精神医学

O1-4 TS-1の休薬期間を守らず内服継続したことにより深部白質脳症を来した1例 33

○藤田 祐大¹⁾、銚石 和彦¹⁾、小泉 冬木¹⁾、西田 浩介²⁾、中村 榮秀²⁾

1)自衛隊阪神病院 精神科、2)自衛隊阪神病院 外科

10:05～11:05 **一般演題2**

[妄想] 座長：平山 和美(山形県立保健医療大学 保健医療学部 作業療法学科)

O2-1 視床中脳梗塞後に幻視、幻聴、幻触が同時に起こった一例 34

○坂本 和貴¹⁾²⁾、小林 良太³⁾⁴⁾、森岡 大智³⁾、横井 香代子²⁾、大高 美貴¹⁾、
岡田 おゆき¹⁾、川勝 忍⁴⁾、大谷 浩一³⁾、篠田 淳男⁵⁾、平山 和美²⁾

1)篠田総合病院 リハビリセンター、2)山形県立保健医療大学大学院 作業療法学分野、

3)山形大学 医学部 精神医学講座、4)篠田総合病院 認知症疾患医療センター、5)篠田総合病院 脳神経外科

O2-2 アルツハイマー病患者における妄想的神経基盤について 35

○橋本 衛¹⁾、福原 竜治²⁾、津野田 尚子³⁾

1)大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座、

2)熊本大学附属病院 神経精神科、3)みつぐまち診療所

- O2-3** 発症早期より嫉妬妄想を認め、Meynert 核の Lewy 小体病理が目立った
認知症を伴う Parkinson 病の 1 剖検例 36
- 坂井 健二¹⁾、池田 篤平²⁾、石田 千穂²⁾、駒井 清暢²⁾、山田 正仁¹⁾
- 1) 金沢大学大学院 脳老化・神経病態学(脳神経内科学)、
2) 独立行政法人 国立病院機構 医王病院 北陸脳神経筋疾患センター 脳神経内科

- O2-4** 解放性仮説と認知神経科学モデルに基づく、
部分的感覚遮断によるシャルル・ボネ症候群の一例 37
- 西郷 佳世、國井 泰人、川勝 忍
- 福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座

11:10~12:10 **シンポジウム1**

座長：森 悦朗(大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座)

[前頭葉障害と神経精神医学]

- S1-1** 局所脳損傷と前頭側頭型認知症における前頭葉症状 24
- 船山 道隆
- 足利赤十字病院 神経精神科
- S1-2** パーキンソン病とその関連疾患における前頭葉障害 25
- 渡辺 宏久
- 藤田医科大学 医学部 脳神経内科学

12:15~12:35 **評議委員会・総会**

12:45~13:35 **ランチョンセミナー1**

座長：古和 久朋(神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション科学領域)

LS-1 脳病理から考える DLB の症候、病態、治療

新井 哲明 筑波大学付属病院 精神神経科

共催：大日本住友製薬株式会社

- P-01** 長期罹患統合失調症にみられる認知症症状の背景病理の探索 46
- 平野 光彬¹⁾、鳥居 洋太¹⁾、藤城 弘樹¹⁾、関口 裕孝²⁾、羽瀨 知可子³⁾、
三輪 綾子⁴⁾、合澤 祐³⁾、吉田 眞理⁵⁾、入谷 修司¹⁾、尾崎 紀夫¹⁾
- 1)名古屋大学大学院 医学系研究科 精神医学分野、2)桶狭間病院 藤田こころケアセンター、
3)愛知県精神医療センター、4)もりやま総合心療病院、5)愛知医科大学 加齢医科学研究所
- P-02** 精神症状の出現年齢と神経変性疾患の関係について
—精神科病院の連続剖検例の検討— 47
- 関口 裕孝¹⁾、藤城 弘樹²⁾³⁾、鳥居 洋太²⁾³⁾、羽瀨 知可子⁴⁾、平野 光彬²⁾⁵⁾、
三輪 綾子³⁾、合澤 祐⁴⁾、岩田 拡⁴⁾、吉田 眞理⁵⁾、入谷 修司¹⁾²⁾³⁾
- 1)桶狭間病院 藤田こころケアセンター、2)名古屋大学大学院 医学系研究科 精神医学、
3)もりやま総合心療病院、4)愛知県精神医療センター、5)愛知医科大学 加齢医科学研究所
- P-03** Methylene tetrahydrofolate reductase の遺伝多型と
統合失調症の発症リスクについて 48
- 太田 深秀¹⁾²⁾、吉田 冬子¹⁾、服部 功太郎¹⁾、功刀 浩¹⁾
- 1)国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第三部、2)筑波大学附属病院 精神神経科
- P-04** 筋萎縮性側索硬化症の脊髄前角細胞における RNA 結合蛋白質 Ataxin-2 の局在 49
- 渡辺 亮平¹⁾²⁾、東 晋二¹⁾、河上 緒²⁾、大島 健一²⁾、新里 和弘²⁾、新井 哲明¹⁾
- 1)筑波大学 医学医療系 臨床医学域 精神医学、2)東京都立松沢病院 精神科
- P-05** 経口摂取が低下したアルツハイマー型認知症に対して
リバスチグミンが有用と思われた1症例 50
- 長濱 道治¹⁾、河野 公範¹⁾、三浦 章子¹⁾、山下 智子¹⁾、大舘 孝治¹⁾、
林田 麻衣子¹⁾、橋岡 禎征¹⁾、和氣 玲¹⁾、稲垣 正俊¹⁾、堀口 淳²⁾
- 1)島根大学 医学部 精神医学講座、2)島根大学 医学部 免疫精神神経学 共同研究講座
- P-06** Apathy is not depression
—クラスタリングによるうつとアパシーの鑑別および活動量との関連— 51
- 生方 志浦¹⁾、上田 敬太²⁾、藤本 岳²⁾、植野 仙教²⁾、村井 俊哉²⁾、大石 直也¹⁾
- 1)京都大学大学院 医学研究科 メディカルイノベーションセンター、
2)京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座
- P-07** 意味性認知症の社会性および行動障害の背景にある認知機能障害に関する検討
—自閉症研究の神経心理課題を用いて 52
- 佐久田 静¹⁾、橋本 衛²⁾、福原 竜治³⁾、石川 智久³⁾、宮川 雄介³⁾、
小山 明日香⁴⁾、高崎 昭博³⁾、堀田 牧⁵⁾、池田 学⁵⁾、竹林 実⁴⁾
- 1)熊本大学大学院 医学教育部 神経精神医学分野、
2)大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座、3)熊本大学病院 神経精神科、
4)熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学分野、5)大阪大学大学院 医学系研究科 精神医学教室

P-08	DLB 患者の運動障害に対するゾニサミドの有効性及び安全性の検討 (第三相試験)	53
	○遠矢 俊司 ¹⁾ 、小田原 俊成 ²⁾ 、長谷川 一子 ³⁾ 、梶原 律子 ¹⁾ 、竹内 久朗 ¹⁾ 、田川 正秋 ¹⁾ 、小西 修 ¹⁾ 、村田 美穂 ⁴⁾ 、小阪 憲司 ⁵⁾	
	1) 大日本住友製薬株式会社、2) 横浜市立大学 保健管理センター、3) 国立病院機構 相模原病院 神経内科、4) (前所属) 国立精神・神経医療研究センター 脳神経内科、5) 湘南いなほクリニック	
P-09	DLB 患者に対するゾニサミド (25 mg/ 日) 長期投与時の有効性 ~ P3 試験 Post-hoc 解析 (その1) ~	54
	○小西 修 ¹⁾ 、小田原 俊成 ²⁾ 、長谷川 一子 ³⁾ 、河内 健治 ¹⁾ 、田川 正秋 ¹⁾ 、丸山 秀徳 ¹⁾ 、村田 美穂 ⁴⁾ 、小阪 憲司 ⁵⁾	
	1) 大日本住友製薬株式会社、2) 横浜市立大学 保健管理センター、3) 国立病院機構 相模原病院 神経内科、4) (前所属) 国立精神・神経医療研究センター 神経内科、5) 湘南いなほクリニック	
P-10	DLB 患者に対するゾニサミド (25 mg/ 日) 長期投与時の安全性 ~ P3 試験 Post-hoc 解析 (その2) ~	55
	○小西 修 ¹⁾ 、小田原 俊成 ²⁾ 、長谷川 一子 ³⁾ 、河内 健治 ¹⁾ 、田川 正秋 ¹⁾ 、丸山 秀徳 ¹⁾ 、村田 美穂 ⁴⁾ 、小阪 憲司 ⁵⁾	
	1) 大日本住友製薬株式会社、2) 横浜市立大学 保健管理センター、3) 国立病院機構 相模原病院 神経内科、4) (前所属) 国立精神・神経医療研究センター 神経内科、5) 湘南いなほクリニック	

14:10~15:25 **一般演題3**

[FTLD 関連]

座長：橋本 衛 (大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座)

O3-1	行動障害型前頭側頭型認知症が疑われたが画像所見が一致しない一症例	38
	○松岡 照之 ¹⁾ 、笠井 高士 ²⁾ 、横井 崇人 ¹⁾ 、岡本 遥 ¹⁾ 、赤澤 健太郎 ³⁾ 、近藤 正樹 ²⁾ 、山田 恵 ³⁾ 、水野 敏樹 ²⁾ 、成本 迅 ¹⁾	
	1) 京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学、2) 京都府立医科大学大学院 医学研究科 神経内科学、3) 京都府立医科大学大学院 医学研究科 放射線診断治療学	
O3-2	注意障害、遂行機能障害から発症し前頭葉機能低下が顕著であった進行性核上性麻痺 (PSP) の1例	39
	○伊関 千書、近藤 敏行、佐藤 裕康、小山 信吾、石澤 賢一	
	山形大学 医学部 内科学第三講座	
O3-3	発語失行を伴わない進行性非流暢性失語症に行動異常が生じた2例	40
	○柿沼 一雄 ¹⁾ 、成田 渉 ¹⁾ 、齋藤 裕美子 ¹⁾ 、森田 亜由美 ²⁾ 、小林 絵礼奈 ¹⁾ 、川上 暢子 ¹⁾ 、菅野 重範 ¹⁾ 、西尾 慶之 ³⁾ 、鈴木 匡子 ¹⁾	
	1) 東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野、2) 東北大学病院 リハビリテーション部、3) 東京都立松沢病院 精神科	
O3-4	認知症を合併した筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の3例：神経心理学的特徴と臨床経過への影響	41
	○鈴木 佑弥 ¹⁾ 、伊関 千書 ¹⁾ 、小山 信吾 ¹⁾ 、佐藤 裕康 ¹⁾ 、猪狩 龍佑 ¹⁾ 、岡部 裕真 ¹⁾ 、小林 良太 ²⁾ 、石澤 賢一 ¹⁾	
	1) 山形大学 医学部 内科学第三講座、2) 山形大学 医学部 精神医学講座	

O3-5 失構音および口部顔面失行を呈した Posterior Cortical Atrophy の一例 42

○田村 昌士¹⁾、中野 明子²⁾、越部 裕子²⁾、太田 深秀³⁾、新井 哲明³⁾

1) 筑波大学附属病院 精神神経科、2) 筑波大学附属病院 認知症疾患医療センター、
3) 筑波大学 医学医療系 臨床医学域 精神医学

15:35～16:35 **シンポジウム2**

座長：新井 哲明(筑波大学附属病院 精神神経科)

[タウオパチーの臨床と神経病理]

S2-1 嗜銀顆粒病 (AGD)、Pick 病 (PiD)、
大脳皮質基底核変性症 (CBD) の神経心理と神経病理 26

○石原 健司

旭神経内科リハビリテーション病院 神経内科

S2-2 嗜銀顆粒病、大脳皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺と精神疾患 27

○横田 修¹⁾²⁾、三木 知子¹⁾²⁾、石津 秀樹³⁾、黒田 重利³⁾、寺田 整司²⁾、
山田 了士²⁾

1) きのこエスポアル病院 精神科、2) 岡山大学大学院 精神神経病態学、3) 慈圭病院 精神科

16:40～17:40 **特別講演**

川勝 忍(福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座)

**レビー小体型認知症、大脳皮質基底核変性症、
進行性核上性麻痺の臨床神経病理** 22

内原 俊記 新渡戸記念中野総合病院 脳神経内科、東京医科歯科大学 脳神経病態学(神経内科)

17:50～18:30 **イブニングセミナー**

座長：森 悦朗(大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座)

ES 認知症鑑別診断における DaT-SPECT の活用法

小林 良太 山形大学 医学部 精神医学講座

共催：日本メジフィジックス株式会社

8:30～ 開場・受付開始

8:40～9:30 モーニングセミナー

座長：村井 俊哉(京都大学 医学部 精神医学講座)

MS 特発性正常圧水頭症の神経画像

数井 裕光 高知大学 医学部 神経精神科学教室

共催：富士フィルム富山化学株式会社

9:30～10:15 一般演題4

[DLB 関連]

座長：谷向 知(愛媛大学大学院 医学系研究科 地域健康システム看護学)

O4-1 右脳静脈洞塞栓後の顔中心部の相貌変形視例 43

○二村 明德¹⁾、小山 慎一²⁾、大橋 英朗¹⁾、三木 綾子¹⁾、小口 達敬¹⁾³⁾、
小野 賢二郎¹⁾

1) 昭和大学 医学部 内科学講座 脳神経内科学部門、2) 筑波大学 芸術系プロダクトデザイン領域、
3) 昭和大学 薬理学講座 医科薬理学部門

O4-2 レビー小体型認知症の色認知障害 ～健常者、Alzheimer 病との比較～ 44

○井上 香¹⁾、玉井 顕²⁾、下村 辰雄³⁾、平山 和美¹⁾

1) 山形県立保健医療大学 保健医療学部 作業療法学科、2) 敦賀温泉病院、
3) 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

O4-3 レビー小体型認知症患者のパレイドリア出現時の瞳孔変動の特徴 45

○鈴木 由美¹⁾、境 信哉²⁾、西尾 慶之³⁾、森 悦郎⁴⁾、平山 和美¹⁾

1) 山形県立保健医療大学 保健医療学部 作業療法学科、2) 北海道大学 保健科学研究院 生活機能学、
3) 東京都立松沢病院、4) 大阪大学大学院連合小児発達学研究科 行動神経学・神経精神医学寄附講座

10:20～11:10 企画シンポジウム(一般演題からの採択)

座長：今村 徹(新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 言語聴覚学科)

[FTLD 診断における問題点]

PS-1 (行動型)前頭側頭型認知症の診断基準を満たす例の精神病症状を どのように考えるべきか 28

○品川 俊一郎、互 健二、繁田 雅弘

東京慈恵会医科大学 精神医学講座

PS-2 意味性認知症は運動ニューロン疾患に合併するのか 29

○小林 良太¹⁾、川勝 忍²⁾、林 博史¹⁾、森岡 大智¹⁾、大谷 浩一¹⁾

1)山形大学 医学部 精神医学講座、2)福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座

11:15~12:15 **会長講演**

座長：松田 実(いずみの杜診療所)

**神経心理と神経病理クロストーク by 川勝×鈴木：
動画・画像・病理でみる神経精神医学の醍醐味** 23

川勝 忍 福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座

鈴木 匡子 東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学分野

12:25~13:25 **ランチョンセミナー2**

座長：三村 将(慶應義塾大学 医学部 精神・神経科学教室)

LS-2 アルツハイマー病：疾患修飾へのアプローチ

小野 賢二郎 昭和大学 医学部 内科学講座 脳神経内科学部門

共催：エーザイ株式会社

13:25~13:55 **表彰式・閉会式**

会長：川勝 忍(福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座)